

LED照明のノイズに着目し

発生ゼロ目指して研究を続け

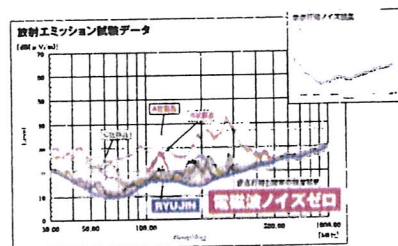
画期的な新型LED照明を開発



有限会社リビング館ホンダ 社長

本田浩一氏

1991年、LED照明の開発・販売、太陽光発電、オール電化、リフォームなどを手掛ける「有限会社リビング館ホンダ」を設立。電磁波ノイズゼロの「RYUJIN・LED」を開発、蛍光灯、ダウンライトとして製品化。



発光ダイオードLED照明は、長寿命、低消費電力が特長だが、電磁波ノイズが精密機器などに影響する可能性も指摘されている。「有限会社リビング館ホンダ」の本田浩一社長は、この点に着目し、研究開発者と共に4年の歳月をかけて検査データ上電磁波ノイズゼロと低温度化を実現した新型LED照明「RYUJIN・LED」を開発、アジア最大のエレクトロニクス製造・実装技術展インターネブコンジャパンに出展して注目を集めた。

「RYUJIN・LED」のノイズゼロは、特許取得の回路の開発により実現。第三者専門機関による検査でも確認されたという。LED素子の劣化も抑えられ、寿命も向上。ノイズ対策が不可欠な医療や検査、測定、データ管理などの現場への普及が期待される。

この製品開発が成長分野への積極的な参入と評価され、国が中小企業を支援する経営革新計画として承認された。本田社長は、「地球温暖化防止と明るい未来を子供たちのためにを開発のコンセプトに取り組んできた成果と、思っています」と語り、普及に努める考えを強調した。(ライター/斎藤絃)

有限会社 リビング館ホンダ

☎0120-389-789 ☎0299-56-3247 ☎0299-35-7218

📍茨城県小美玉市鶴田600

E-mail ● info@ryujin-led.jp

http://www.ryujin-led.jp/

